

第 67 回全日本総合男子ソフトボール選手権中国予選会 1 日目

会場:2021/7/3(土)

会場:島根県雲南市木次運動公園野球場ほか

1 回戦 第 3 試合 13:25~

住吉工業 2 0 1 0 0 2 0 5

環太平洋大学 0 3 2 2 0 2 × 9

住:吉永 — 山崎

環:井上(裕)、萩原、井上(裕) — 岩松

本塁打:谷口将(環)

三塁打:植杉(住)

二塁打:岩松(環)、北山(住)

戦評及び試合経過

初回井上(裕)の立ち上がり、3つの四死球で満塁のピンチからセカンド強襲ヒットで2点を失う。2回裏、5番岩松が右中間を破るツーベースヒットで出塁。続く6番轉法輪が三遊間を破るタイムリーヒットで1点を返して1-2。続く7番中村がショート後方に落ちる技ありのヒットで1.3塁と攻めて8番島尻の3塁への当たりが野選となり2-2同点に追いつく。ランナーの島尻盗塁で無死2.3塁、9番玉城がバントで満塁と攻めて、内野ゴロで1死となり2番井上(翔)がセンターへ犠牲フライを打ち上げて3-2と逆転に成功。3回表に1死から四球の後、住吉4番の植杉にライトオーバーのタイムリースリベースを打たれて3-3の同点に追いつかれる。

3回裏の攻撃、1死から岩松がレフト前ヒット、盗塁で2塁に進み轉法輪が四球を選び1死1.2塁。ここで中村が三遊間を破るタイムリーヒットを放ち4-3。2死1.2塁から9番玉城の時にパスボールで2.3塁に進み、連続のパスボールでランナー生還し5-3。4回裏は1死から代打平盛が死球で出塁し盗塁で1死2塁。3番谷口(美)ライト前へ、技ありのタイムリーヒットで6-3。2死となって1.3塁から6番轉法輪がレフト前のタイムリーヒットで7-3。5回から萩原が登板、6回四球のランナー2死1塁から痛烈なレフトライナーを打たれ落球、この投球の時にアクシデント、萩原が膝を痛めて転倒。救急車を呼び試合は一時中断。再び井上(裕)が登板しワイルドピッチで2死2.3塁、ここでセンター前のタイムリーを打たれて7-4。次打者を3塁ゴロに打ち取ったがこれを1塁に暴投してしまい7-5。

6回裏この回先頭の4番谷口(将)が初球をレフトスタンドへソロホームラン。

代打安藝がレフトオーバーツーベースヒットで加点。
最後は上田が3人で討ち取り9-5で勝利した。